

令和6年度 中央区立中央幼稚園 自己評価報告書

園名： 中央区立中央幼稚園 所在地：中央区湊1-4-1  
 園長名： 山本 有子  
 園児数： 44名 学級数：3学級 教員：5名（園長1名・副園長1名含）

★本園では、Ⅰ主体的に学び行動する基礎の育成、Ⅱ豊かな人間性の基礎の育成、Ⅲ健康で安全な生活の素地の育成の3点を重点目標に教育活動を行っています。これらについて、教員の自己評価を行うとともに、令和6年12月に保護者の皆様に園評価アンケートを実施しました。保護者園評価アンケートの回収率は95%でした。

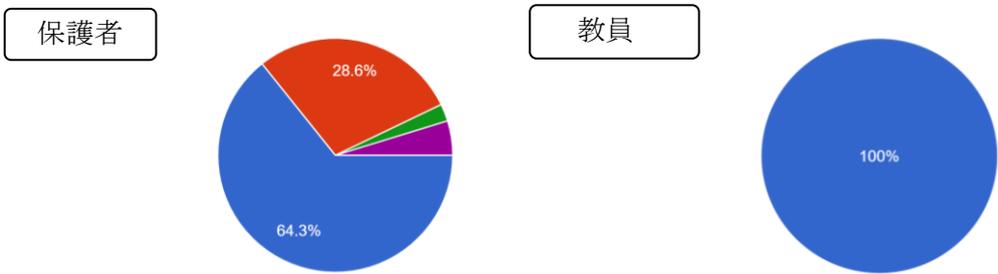
＜重点目標の達成状況及び取組状況＞

保護者の重点目標3項目の「よくあてはまる」「あてはまる」の評価の合計を平均すると、96%となりました。以下、重点目標ごとの結果です。

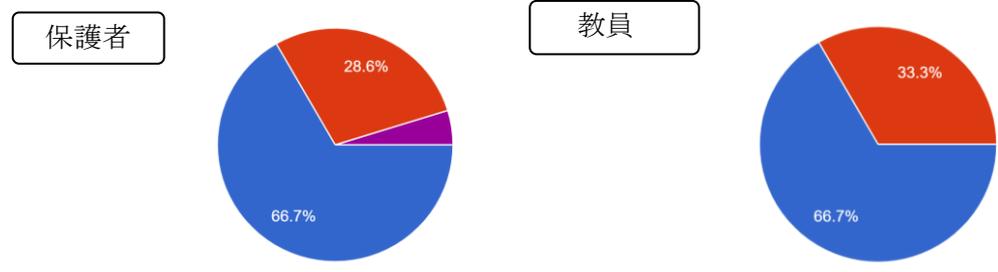


重点目標Ⅰ 主体的に学び行動する基礎の育成

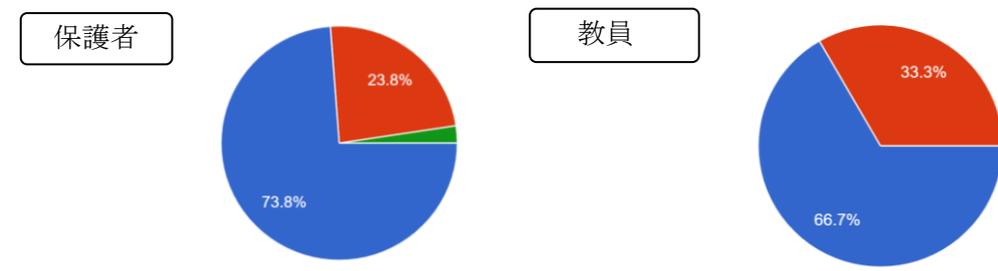
① 一人ひとりが安心して、自分のやりたいことを見つけて、遊びを楽しんでいるか。



② 学級や他学年の友達に興味をもち、かかわることを楽しんでいるか。



③ 身近な自然物に興味をもち、感じたり気付いたりしながら遊ぶことを楽しんでいるか。



○重点目標Ⅰの「よくあてはまる」「あてはまる」の合計は95%と高い評価をいただきました。

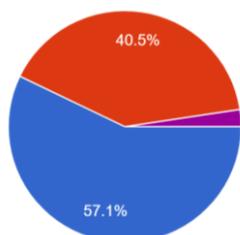
- ① 各学級の担任、補佐員が連携し、幼児一人一人を見守り援助をしていくという体制が取れていることにあると思います。教員間で情報を共有し、幼児理解に努めています。
- ② 異年齢の幼児同士の関わりについて、「お祭りごっこ」や「わくわくタイム」など、意図的に計画した交流の機会を通して、異年齢の関わりを広げることができました。
- ③ 今年度、園内研究で取り組んできた「自然との関わり」についての内容ということで、保護者から97.6%と特に高い評価をいただいています。自然環境の見直しや整備を行ったり、学期ごとの活動計画を作成して見直しをもって取り組んだりしてまいりました。

来年度は、新たな事業として区内全園で「すくわくプログラム」への取り組みが始まります。今年度の研究を生かして、幼児の好奇心や探究心を高めるような環境のデザインと観察・振り返りを通して幼児理解と指導力の向上を図っていききたいと思います。

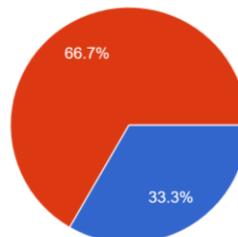
## 重点目標Ⅱ 豊かな人間性の基礎の育成

①学級や他学年の友達とのかかわりを通して、親しみや思いやりの気持ちを感じていたか。

保護者

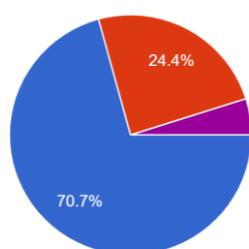


教員

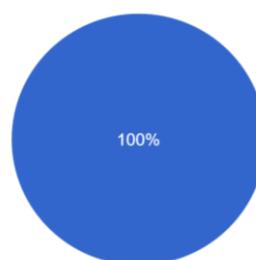


②栽培物を育てたり、収穫して食べたりすることを喜んでいるか。

保護者

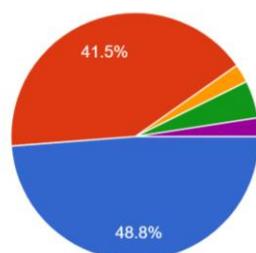


教員

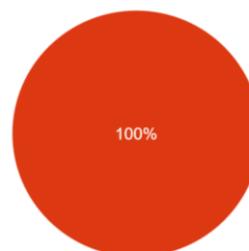


③教育内容や幼児の育ちについて、分かりやすく情報発信がされていたか。

保護者



教員



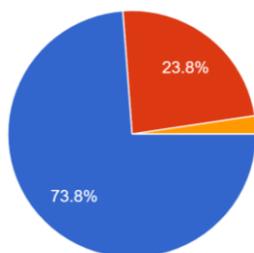
○重点目標Ⅱの保護者の「よくあてはまる」「あてはまる」の合計の平均は、94%と、高い評価をいただきました。

- ① 遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりする経験を大切にしながら、相手への思いやりの気持ちを育んでいます。預かり保育が始まり、異年齢で過ごす時間が増えたことで、名前や顔をお互いによく分かって関わったり、一緒に遊ぶ楽しさを感じたりしているように思います。
- ② 野菜の栽培や収穫、調理を通して、食育活動を計画的に進めてまいりました。また、カレーパーティーやサツマイモパーティーなど、園児全員での会食が可能となったことにより、年長組が調理する様子を見て、憧れの気持ちを抱いたり感謝の気持ちを伝えたりして異年齢の交流ができたことで、来年度以降につながっていく経験となりました。
- ③ 全体保護者会や学級保護者会で子どもたちの育ちの姿を伝えるとともに、降園時に保育や子どもたちの様子について口頭でお伝えしていることを、預かり利用の保護者にも伝わるように、ルクミーを活用して週2回以上の発信に努めました。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」といった回答も数名ありましたので、ルクミーの発信回数を無理のない範囲で増やす・行事以外の遊びの様子を具体的に伝えていくなど、より分かりやすい情報発信の工夫に努めていききたいと思います。

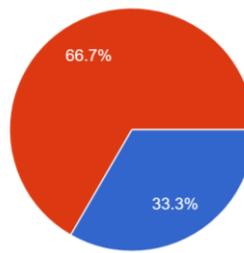
重点目標Ⅲ 健康で安全な生活の素地の育成

①体を十分に動かして遊ぶことを楽しんでいるか。

保護者

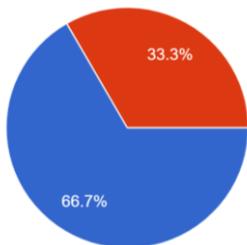


教員

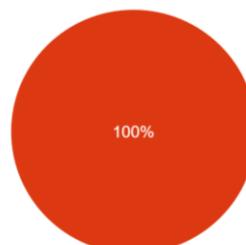


②手洗い、うがい、身のまわりの始末等、必要なことを自分で行えるか。

保護者

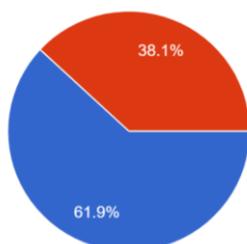


教員

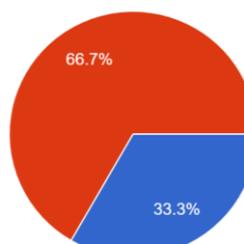


③ルールや順番を守って安全に遊ぼうとしているか。

保護者



教員



○重点目標Ⅲの保護者の「よくあてはまる」「あてはまる」の合計の平均は99%と、とても高い評価をいただきました。

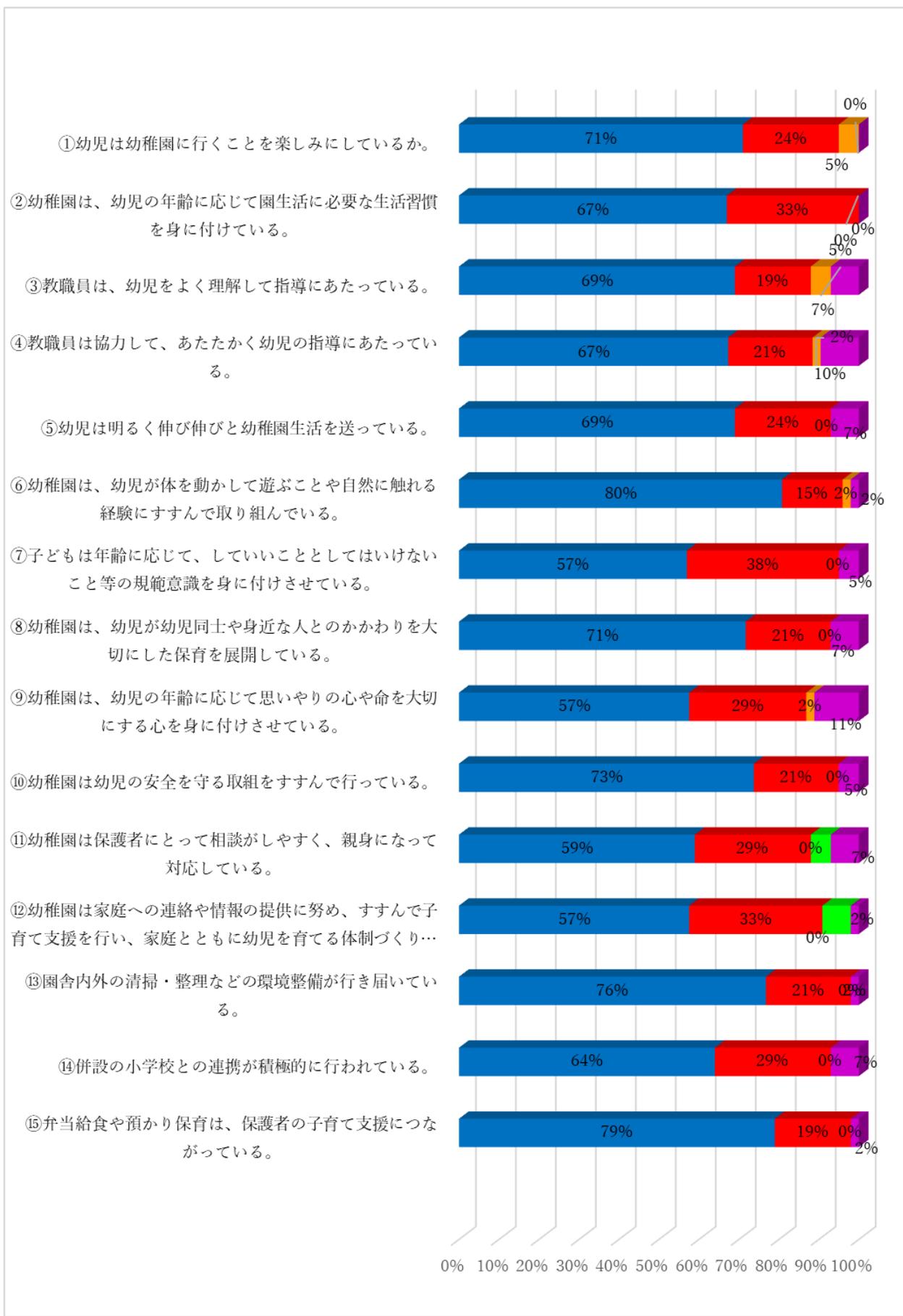
① 園庭、テラス、屋上校庭、体育館などの施設を活用し、毎日運動遊びを行ってきました。保護者の方には、わくわく親子デー、年少組の親子ふれあい遊び、幼稚園公開などの機会を通して、子どもたちが運動遊びを楽しんでいる様子を実感していただけたと思います。運動遊び推進園としての取り組みについても、保護者の方にしっかり周知していきたいと考えています。

②③の生活習慣や規範意識についての項目は、100%の達成度となりました。生活習慣の定着については、個人差もあるので家庭と連携しながら丁寧に指導をしてまいりました。一人一人のペースに配慮しながら、自分のことを自分で行う自立心を育てています。安全面については、毎月、遊具が安全な配置となっているか点検したり、活動を行う際に集中力の持続時間に配慮したりしていることで、大きな怪我なく過ごすことができていることが、評価につながっているように思います。

<重点目標以外の評価における達成状況及び達成のための取組状況>

保護者アンケートによる評価

★全方位的な評価として、評価を行いました。



○保護者による評価

「よくあてはまる」「あてはまる」の評価の平均は93%でした。

特に、以下の項目は「よくあてはまる」「あてはまる」の合計が昨年度より上昇しました。

⑥幼稚園は、幼児が体を動かして遊ぶことや自然に触れる経験にすすんで取り組んでいる。  
(+10ポイント)

⑩幼稚園は幼児の安全を守る取り組みをすすんで行っている。(+13ポイント)

⑮は、弁当給食や預かり保育についての設問を追加しました。今年度から始まった事業ですが、利用されている保護者にとって、子育ての支援につながっていることが分かりました。引き続き、子どもたちの生活リズムや心身の状態を丁寧に把握し、家庭や関係機関と連携を図っていききたいと思います。

○自由記述欄について

「運動・食事・マナーなど、子どもが理解できるような説明や方法で丁寧に指導している」、「幼稚園に通うようになって、明るくなり自立心も向上した」、「一人一人のことをよく見ているので安心して任せられる」といったご感想をいただいています。

一方で、「途中入園の保護者への情報や説明が不十分なことがある」といったご意見もいただいておりますので、真摯に受け止め改善を図ってまいります。

今後も、家庭と幼稚園との連携を深め、より充実した教育活動を実践してまいります。

<今後の改善方策>

○園内研究を充実させ、幼児の好奇心や探究心を高めるような環境のデザインと観察・振り返りを通して幼児理解と指導力の向上を図ります。

○ルクミーの活用、写真掲示等による保護者への発信を工夫するとともに、園と保護者の日々のコミュニケーションの充実を図ります。